

提案募集番号4-2

<作目・畜種：水稲・花き（カーネーション・キク）



愛知県の 産地の現状

🍁愛知県のカーネーション作付面積は4,610a、出荷量は36,400千本で全国2位の算出県である（R2）。

キク作付面積は128,100a、出荷量は440,700千本で全国1位の算出県である（R2）。

コロナ以後、販売量低下から単価も低下しているため、生産コストの削減が可能で商品性の高い品種の必要性が増している。

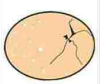


本県育成カーネーション
「カーネアイノウ1号」



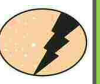
農総試での 関連研究成果

🍁カーネーションやキクにおいて、遺伝子やゲノム編集ツールの導入方法を開発してきた。



解決したい 困りごと

🍁1つの温室に複数品種を作付けして同じ栽培体系で栽培できる品種のバリエーション化を図りたいが、枝変わりや交配では元品種の性質の維持が難しく、また、育成に時間を要している。



解決案

提案募集番号4-2

キーワード：ゲノム編集等の活用による新品種開発

🍁効率的なゲノム編集技術による花き新品種開発

花き類の形質を改変する遺伝子情報（ゲノム情報）の取得からゲノム編集までを効率的に行う技術を開発するとともに、最終成果物が遺伝子組換え体にならない効率的なゲノム編集法を活用し、早期に優良な花き品種のバリエーション系統を複数同時に開発できるようにしたい。

担当者：環境基盤研究部・生物工学研究室・森賢一郎